

令和 7 年 8 月 26 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 研究の責任と社会的調和を考える ELSI/RRI および若手研究者を支援するワンストップ窓口を開設しました

J-PEAKS では、産官学金が連携し、社会のニーズに沿った研究を推進することが期待されていますが、大学の研究成果を社会に還元するためには、利用者が不利益を被ることがないよう、研究者をはじめとする関係者は研究倫理や法を遵守することが求められます。大学と社会との関係性が緊密になる中で、「倫理的・法的・社会的課題(ELSI: Ethical, Legal and Social Issues)」や「責任ある研究とイノベーション(RRI: Responsible Research and Innovation)」と呼ばれる取組が重要性を増しており、これらの課題に直面する研究者は少なくありません。

このような状況を背景として、本学では学内研究者を対象とした「ELSI/RRI・若手研究者支援ワンストップ窓口」を、全学的な研究支援の推進窓口となる共創科学基盤センター内に開設しました。

本窓口は、ELSI や RRI に関する相談を受け付け、研究の開始段階から、研究責任と社会的調和に配慮した信頼性の高い研究成果の社会還元をめざします。また、特に若手研究者を対象に、研究支援に関する全般的な相談を受け付け、ワンストップでの応答体制を確立することをめざしています。



共創科学基盤センターロゴ

(2) 日本核酸医薬学会第 10 回年会にブース出展しました

2025 年 7 月 1 日～3 日に神戸国際展示場 2 号館で開催された日本核酸医薬学会第 10 回年会にブース出展を行い、J-PEAKS 事業および創薬拠点である PSI GMP 教育研究センターの取り組みを紹介しました。

ブース出展期間を通じて、企業・大学 33 機関から総勢 42 名の来訪があり、多くの参加者に J-PEAKS の取組を紹介することができました。



地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略グループ 前田
TEL:082-424-5656
Mail: gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp